

彦根西・彦根翔陽高校再編・耐震改修工事の入札不調について

1. 本工事の入札概要

(1) 入札方式

- ・県の入札参加有資格者名簿において、建築一式工事の格付区分第一号に登録されている者、2者で構成された特定建設工事共同企業体による入札
- ・技術提案書等の資料の提出により、価格以外の評価項目と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式

(2) 入札日程

- ・入札公告 平成26年 9月 4日
- ・開札 平成26年11月 6日 (1回目)
平成26年11月10日 (2回目)

(3) 入札結果

- ・入札参加者数 2者
- ・応札額 (最低額、税込み金額)

1回目	1,684,800千円 (2者応札、予定価格超過)
2回目	1,668,600千円 (1者応札、予定価格超過)

2. 応札額が予定価格を超過した原因

- ・大規模な工事であり、各工種とも多くの技能労働者を一時期に集中的に投入する必要があることから、最近の技能労働者の不足の状況下では、県が採用した単価と実勢の単価が乖離していたと考えられること。
- ・本工事において採用している特殊な工法の工種について、これまで県が採用していた見積価格に対する査定率が実態と乖離していたこと。

3. 入札結果を踏まえた対応

- 本工事の入札を再度行うにあたり、主に以下の点について見直しを行いました。
- ・専門工事業者から見積りを徴取した単価については、当該業者に対して、元請との契約時期、実際の工事施工時期、現場の状況等の施工条件を改めて詳しく説明した上で、市場の取引状況をよく確認し、その状況に応じた適切な価格となるよう、見積りの取り直しおよび査定率の見直しを行った。
 - ・県単価や刊行物による単価についても、可能な範囲で専門工事業者の見積りを徴取し、実勢に応じた単価を採用した。